



迫力ある演奏で会場を沸かせた風林火山塩山太鼓の皆さん

心を合わせて響かせる太鼓の音

秋晴れの空の下で開催された今年のおよっちょい祭り。各会場のステージでは、さまざまなパフォーマンスが繰り広げられ多くの来場者を楽しませていました。

■特集① 平成20年度各会計決算を認定 まちづくりへの予算執行を問う	P 2~
■特集② 9月定例会レポート 議案の審議 市役所本庁舎の移転改修整備 請負契約金は総額7億6629万円	P 6~
■一般質問 10人が登壇し、市政を問う	P 8~
・塩山駅に設置されるエレベーターの概要は ・防災行政無線にデジタル化導入の考えは ・太陽光発電基地の建設ができないか ほか	
■委員会レポート	P 18~
■市民フォーラム「議員に望むこと」	P 21

まちづくりへの予算執行を問う

歳出は1552億4597万円を認定

平成20年度の各会計決算は、9月24日・25日・28日・29日の4日間、一般会計等決算審査特別委員会及び水道事業会計等決算審査特別委員会を開催して審査を行いました。慎重審議の結果、すべての会計を認定すべきものと決しました。審査の内容を要約してお伝えします。

決

平成20年度

算

ふるさと納税は

総額814万円

歳入

問 ふるさと納税の状況と今後の方向性を伺いたい。

答 政策秘書課長 19件

814万円が納税された。新聞報道によると、県内では高額であった。京浜甲州会等にも呼びかけ、納税をお願いしていきたい。

問 土地保有税の滞納について内容を伺いたい。

答 税務課長 約1000万円の滞納が1件ある。20年前からの懸案で、倒産により納税義務者は存在し

歳出

■総務費

問 市民バスや代替バスの運行費が多額であるが、利用者数や利便性などの運行状況を伺いたい。

答 市民生活部長 総合計で18万1272人の利用があった。運賃収入は861万2148円で、運行委託料と収入に差がある。

■商工費

問 リーディング商店街創出モデル事業で用地を取得している。どのように活用していくのか。

答 農林商工課長 集客を図る狙いで取得した。地域商店街の活性化を目指し、商工会を中心にイベントなどを開催していく。

問 用地などの取得では

なく、活性化に向けたソフト面に重点を置くべきではないか。

答 農林商工課長 用地の取得は1つの手段であり、空き店舗の活用など魅力あるまちづくりのために、各事業を実施している。

消防団員の報酬

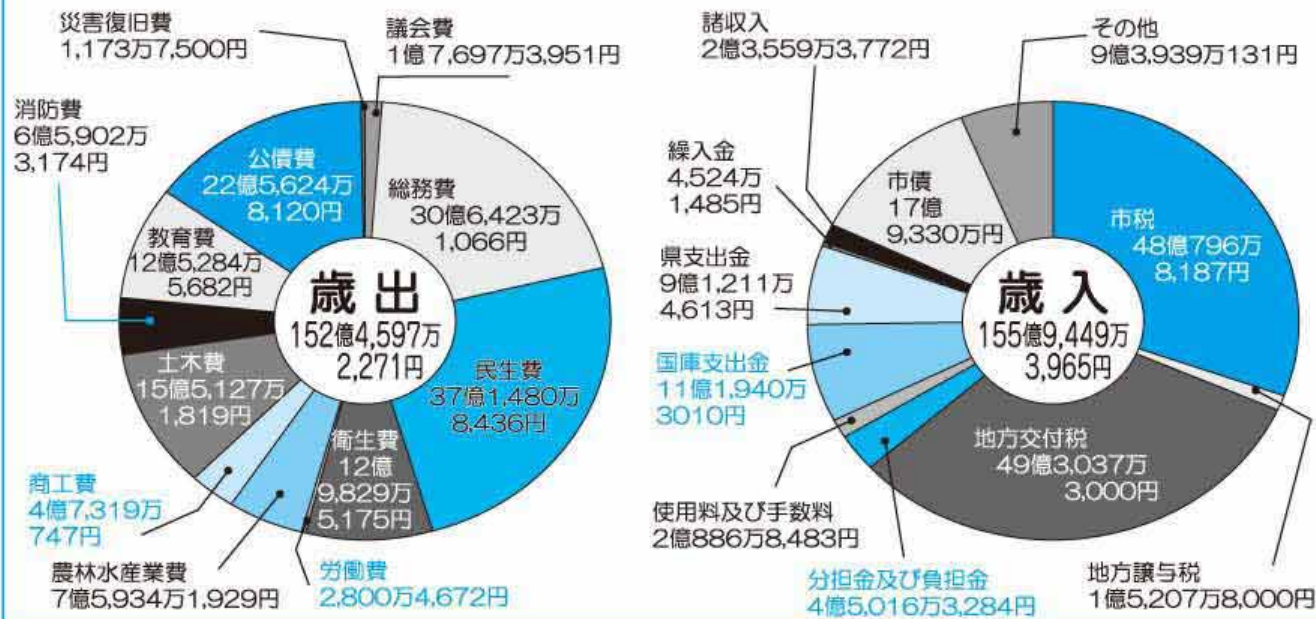
値上げの考えは

■消防費

問 市消防団員の確保や報酬の値上げについて、今後の方向性を伺いたい。

答 総務課長 団員の確保は非常に難しい状況になっている。昨年度に定員数を1050人に減らしたが、現在90・7割の状況となっている。消防団活動のPRを頻繁に行い、団員の確保に努めていきたい。報酬の値上げは、他市の状況などを確認する中で関係課と検討したい。

一般会計決算の内訳



一般ごみ処理費用 約1000万円の減額

■衛生費
 問 現在、一般ごみは事業系を含め、甲府と韮崎で処理しているが、従来と比較してどの程度のメリットが得られたのか。
 答 環境課長 主に運送費が減り、約1000万円の差が出ている。

問 施設隣接地区補助金の内容を伺いたい。
 答 環境課長 し尿処理施設やごみ処理施設などがある地域に対する補助金であり、合計422万5000円が交付されている。

問 1つの地域に毎年約300万円が交付されているが用途を伺いたい。
 答 環境課長 旧火葬場の南側にある石積み補強工事、ごみステーションや防災倉庫の設置等に対して補助金を交付した。

■予備費
 問 決算の全体を見る中で、予備費を充用したにもかかわらず、多額な不要額があることに疑問を感じるが見解を伺いたい。
 答 財政課長 充用した時点では見込みが立たない事業がある。十分に精査を行い、できる限り対応していきたい。

■農林水産業費
 問 マックイムシが非常に増えている。山林だけでなく一般家庭の松にも被害があるが、具体的な対策を伺いたい。
 答 農林商工課長 以前と比べると被害はやや減少していると感じるが、今後も被害面積を減少させるため駆除していきたい。

■土木費
 問 塩山下萩原22号線の改良工事は、いつ完成になるのか。
 答 建設課長 10月に発掘調査等の可能性があるが、21年度内には完成する。

■教育費
 問 図書や視聴覚資料の購入費が毎年減額されている。市としての考え方を伺いたい。
 答 生涯学習課長 図書等の購入予算は、減額したくない分野である。できる

だけ減額率を抑えるように努力している。
 問 塩山B&G海洋センターを指定管理したことに よる効果を伺いたい。
 答 スポーツ健康課長 平成19年度は約5000万円の経費が掛かった。指定管理に伴い、自主事業の充実と経費の削減に努めた結果、経費は2790万円と なった。また、収入と利用者数も増加している。

厳しい納税環境下で

各種未納額への対応は

■国民健康保険事業

問 歳入における不納欠損の内容を伺いたい。

答 税務課長 経済の変動があり厳しい納税環境と言える。主な内容は、転出

後の税を納めない人が多いこと、複数年の滞納者の死亡、生活保護者の徴収執行停止などである。

問 国民健康保険会計だけでなく、各会計にも未納額がある。今後の対応を伺いたい。

答 総務企画部長 庁内に収納対策連絡会議を立ち上げ、情報交換を行っている。特に税関係は収納対策に力を入れており、滞納額を昨年末と比較すると非常に改善されている。当面は今以上に努力していく。

問 特定検診とヘルスアップ教室の内容を伺いたい。

答 健康増進課長 特定検診は、国民健康保険加入者の40歳から74歳までが対象である。ヘルスアップ教室は、糖尿病等の予防を目的にしている。

問 後期高齢者医療制度の実施による、国民健康保険会計への影響を伺いたい。

答 健康増進課長 高齢者交付金が入り、平成20年

度は繰越金が出た。制度改正があつて良かったと考えている。

塩山診療所

今後の活用方法は

■診療所事業

問 休診中である塩山診療所の活用方法を伺いたい。

答 健康増進課長 敷地所有者に目的外使用の承諾を得ている。訪問看護ステーションの事務所を置く計画である。

■後期高齢者医療

問 保険料が年金から天引きされるが、この制度が理解されるための努力をしているのか。

答 健康増進課長 広報紙やチラシの配布により理解を求め、窓口では担当課職員が同じ説明ができるよう取り組んでいる。天引きは、年金額が18万円以上の場合である。18万円以下の場合、納付書払いや口座振替となる。

■介護保険事業
問 要介護者の内訳を伺いたい。

答 福祉介護課長 要支援①が79人、②が202人、要介護①が372人、②が323人、③が282人、④が233人、⑤が165人である。

問 介護認定会費の詳しい内容を伺いたい。

答 福祉介護課長 介護認定審査会に関わる東山梨行政事務組合職員の給料、審査会の事務費等の運営費を、認定者数によつて本市と山梨市が負担する。

■簡易水道事業

問 水源の中で、休止された井戸の数はいくつか。

答 水道課長 塩山地域が5カ所の内2カ所、勝沼地域が3カ所の内1カ所、上水道は塩山地域が11カ所の内1カ所である。

問 水道料改定の時期はいつになるのか。

答 水道課長 今年度に水道審議会を立ち上げて検討していく。

■水道事業

問 平成17年度から19年度の未収金合計額は。

答 水道課長 567万3000円である。



一般会計決算は19年度より3億円余り減額となった。各決算審査特別委員会では活発な質疑が行われ、まちづくりへの予算執行を問うた

平成20年度特別会計の決算額

■国民健康保険事業	
歳入	41億4,572万1,082円
歳出	40億734万4,948円
■診療所事業	
歳入	9,124万7,199円
歳出	8,031万4,980円
■老人保健	
歳入	4億4,942万8,795円
歳出	4億203万9,182円
■後期高齢者医療	
歳入	3億3,214万7,810円
歳出	3億2,425万5,935円
■介護保険事業	
歳入	25億293万5,791円
歳出	24億7,397万1,324円
■居宅介護予防支援事業	
歳入	790万8,235円
歳出	680万8,352円
■訪問看護事業	
歳入	7,593万7,550円
歳出	6,600万934円
■下水道事業	
歳入	19億5,516万3,548円
歳出	19億4,064万7,487円
■簡易水道事業	
歳入	5億6,427万4,667円
歳出	5億5,534万6,853円
■大藤財産区	
歳入	518万7,512円
歳出	280万1,890円
■神金財産区	
歳入	596万9,513円
歳出	517万2,184円
■萩原山財産区	
歳入	1,662万9,638円
歳出	1,647万185円
■竹森入財産区	
歳入	171万8,305円
歳出	63万6,015円
■岩崎山保護財産区	
歳入	187万6,158円
歳出	145万5,373円

平成20年度企業会計の決算額

■水道事業	
事業収益	4億933万3,128円
事業費用	4億3,474万5,849円
■勝沼ぶどうの丘事業	
事業収益	9億7,240万8,238円
事業費用	8億9,404万8,097円
■勝沼病院事業	
事業収益	2,522万8,187円
事業費用	2,501万7,709円

平成20年度 決算

ぶどうの丘
宿泊施設
稼働率は87・36%

■勝沼ぶどうの丘事業
問 宿泊施設の稼働率はどれくらいか。

答 ぶどうの丘事務局長 昨年度は87・36割であったが、さらに努力したい。

問 将来的な施設準備基金の計画を伺いたい。

答 ぶどうの丘事業管理者 毎年利益を上げる中で、純利益の5割は積み立てていきたい。

問 今後の運営目標を伺いたい。

答 今後の運営目標を伺いたい。

■勝沼病院事業
問 病院施設の改修や維持管理の方針を伺いたい。

答 勝沼市民福祉課長 地域の中核医療機関である

問 ぶどうの丘事業管理稼働率87割以上のホテルをつくりたい。また、発光ダイオードで「甲州市勝沼ぶどうの丘」の看板を作成するため、必要予算を来年度予算に計上したい。展望施設に足湯をつくりたいという希望もある。

■訪問看護事業
問 非常勤の訪問看護師は何人いるのか。また、報償費の内容を伺いたい。

答 福祉介護課長 非常勤の10人が、各個人に対するケアの検討を行っている。報償費は相談件数に対する

ため、改修計画は必要であると感じている。

■訪問看護事業
問 非常勤の訪問看護師は何人いるのか。また、報償費の内容を伺いたい。

答 福祉介護課長 非常勤の10人が、各個人に対するケアの検討を行っている。報償費は相談件数に対する

■訪問看護事業
問 非常勤の訪問看護師は何人いるのか。また、報償費の内容を伺いたい。

答 福祉介護課長 非常勤の10人が、各個人に対するケアの検討を行っている。報償費は相談件数に対する

問 非常勤の訪問看護師は何人いるのか。また、報償費の内容を伺いたい。

答 福祉介護課長 非常勤の10人が、各個人に対するケアの検討を行っている。報償費は相談件数に対する

問 本事業会計の基金はいくらあるのか。

答 福祉介護課長 平成20年度末で7294万1988円である。

■下水道事業
問 借換債の効果について伺いたい。

答 都市整備課長 5割以上の利子がある81件の繰上償還が認められた。3年間で約2億8300万円の利子が軽減される見込みである。

問 下水道事業に都市計画税が投入されているが、市の考え方を伺いたい。

答 総務企画部長 住民負担の公平性から、下水道事業を進めている勝沼地域でも、説明会を開く中で都市計画税の導入を検討している。

問 下水道事業計画の見直しについて伺いたい。

答 都市整備課長 平成25年度が見直しの時期となるが、複数の市町村で構成する峡東流域下水道であるため、本市だけ計画を見直すことは難しい。また、法律の定めがあり、段階的に見直すことが必要のため即時にはできない。

問 下水道事業計画の見直しについて伺いたい。

答 都市整備課長 平成25年度が見直しの時期となるが、複数の市町村で構成する峡東流域下水道であるため、本市だけ計画を見直すことは難しい。また、法律の定めがあり、段階的に見直すことが必要のため即時にはできない。

市役所本庁舎の移転改修整備

請負契約金は総額7億6629万円

平成21年甲州市議会9月定例会は、9月2日から10月1日までの30日間の会期で開かれ、平成20年度各会計決算や平成21年度一般会計補正予算案、条例案、請願など37件の事件について慎重な審議を行いました。主な議決内容を要約してお伝えします。

下水道会計決算は採決で認定

◆甲州市役所本庁舎移転改修整備事業における、3件の工事請負契約を次のとおり可決しました。
(契約方法は、いずれも一般競争入札による)

■建築本庁舎工事
契約金額 4億3029万円、請負業者 株式会社早野組(甲府市)と株式会社石川工務所(塩

山) 山上(曾)の共同企業体

■電気設備工事
契約金額 1億8060万円、請負業者 株式会社昌電社(甲府市)とコスモ電気工業株式会社(塩山下塩後)の共同企業体

■機械設備工事
契約金額 1億5540万円、請負業者 雨宮

興行株式会社(甲府市)と第一設備株式会社(塩山下(曾)の共同企業体)

◆平成20年度一般会計、特別会計及び企業会計の各会計決算は、慎重審査の結果、原案のとおり認定しました。(各会計決算の審査は、2つの決算審査特別委員会に付託しました。詳しい審査内容

は、2ヶから5ヶの決算特集を参照)

◆平成20年度甲州市下水道事業特別会計歳入歳出決算は、歳入総額19億5516万3548円、歳出総額19億4064万7487円となりました。

本会議では、「認定すべきもの」とした下水道事業会計等決算審査特別委員長の審査報告に異議が出されましたが、討論採決の結果、賛成多数で認定されました。

■委員長報告に反対討論
野尻陽子 下水道会計には多額な借金がある。また一般会計から多くの予算を繰り入れている。将来的に本市の人口減が

予想される中で、大きな下水道システム構築が本来に正しい選択なのか、今まで問い直しを求めてきた。しかし、本決算は従来と同じ方向性であるため、認定に反対する。

※採決結果は、賛成18、反対1でした。

◆平成21年度甲州市下水道事業特別会計補正予算(第3号)は、421万5000円を追加し、歳入歳出の総額をそれぞれ21億533万5000円としました。この補正予算には異議が出され、採決の結果、賛成多数で可決しました。

※採決結果は、賛成18、反対1でした。



改修工事が始まった旧シルク。来年7月には市役所本庁舎として生まれ変わる予定である

射撃場建設予定地を含めた

土砂防災対策を求める請願は継続審査

◆「県立射撃場設置予定地を含めた塩山上小田原地域での土砂防災対策を推進することを求める請願」が提出され、審議を行いました。この請願は、射撃場建設に伴う切土・盛土工事の影響により、土砂災害の発生が少なからず予見されることから、①市民の生命と財産を守るため、塩山上小田原地域に必要とされる

土砂防災対策実施の推進と山梨県及び甲州市への意見書の提出、②実施することとした防災対策は、着実な推進を担保するため、甲州市地域防災計画に盛り込むことを求めたものです。本会議では、本請願を「継続審査」とした総務常任委員長の審査報告に異議が出されませんが、採決の結果、委員長報告のとおり「継続審査」としました。

■採決結果（総務常任委員長への報告に対して）

賛成16 都倉義男 廣

瀬元久 田邊民男 廣瀬

宗勝 佐藤栄也 岡武男

曾根益彦 古屋久 夏八

木盛男 廣瀬一 原勝

矢野義典 丸山国一 武

藤雅美 桐原正仁 中村

勝彦

反対3 野尻陽子 古

屋匡三 廣瀬重治

◆住民の定住促進と地域活性化等のため、独立行政法人雇用・能力開発機構から、市内の雇用促進住宅（赤尾宿舎、松里宿舎、勝沼宿舎）を1億6006万4987円で取得することを可決しました。

出産育児一時金 10月から42万円

◆平成21年度甲州市一般会計補正予算（第4号）は、3億7786万1000円を追加し、歳入歳出をそれぞれ158億8374万2000円としました。主な歳出内容は、総務費として塩山駅エレベーター設置費補助金等に1億1218万8000円、民生費は子育て応援特別手当支援事業等に5393万200

0円、衛生費では、環境センター煙突撤去事業費等に5720万円、土木費へ水路改修事業費等に1億2028万2000円、教育費では、理科教材備品購入費等へ2103万5000円を追加しました。主な歳入内容は、国庫支出金に2億4751万8000円、県支出金へ5719万4000円を追加するもので、可決しました。

◆甲州市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定については、国の少子化対策により、平成21年10月から平成23年3月末までの間の出産に係る出産育児一時金が4万円引き上げられ、42万円となることに伴い、所要の改正を行うもので、可決しました。

◆人権擁護委員に檀原明徳氏（49・塩山中萩原）、磯谷あや子氏（71・勝沼町勝沼）を推薦すること同意しました。



煙突の解体撤去が決まった環境センター。工事の際、周辺環境への配慮と安全管理の徹底が求められる

市政を問う

9月議会では10人が一般質問を行いました。
それぞれ要約してお伝えします。

一般質問 丸山国一議員

Q 塩山駅ホームエレベーター設置の概要は

A 各ホームと南北通路に計4台を設置

問 塩山駅に設置が決定されたエレベーターの概要を伺いたい。

答 市長 JR東日本が事業主体となり、上下線の各ホームに設置する。JR東日本に対して、市から6000万円の補助金を交付する。完成は平成22年度を予定している。

問 市が設置を予定している駅北口と南口のエレベ

ーターと駅周辺の整備計画を伺いたい。

答 建設部長 駅舎のバリアフリー化のため、市として北口・南口に各一基を設置する。完成は平成23年度を目指していく。南北広場周辺は、バリアフリー化の調査を実施したい。

問 独立行政法人雇用・能力開発機構から雇用促進住宅を購入するが、取得状

況をお聞きしたい。

答 建設部長 雇用促進住宅は、松里・赤尾・勝沼の3宿舍があり、購入価格の交渉を行ってきた。最終的に1億6006万4987円で3宿舍の購入を承諾した。屋上防水工事の修繕と赤尾宿舍の耐震診断に基づいた対応を開発機構が行い、8月25日に売買の仮契約を締結した。

問 市役所本庁舎の移転改修整備における入札状況を伺いたい。

答 総務企画部長 建築本体工事、電気設備工事、機械設備工事を分離発注し、一般競争入札を実施した。入札には各工事に各6企業が参加し、落札企業と仮契約を締結した。

問 市行政の支援を前提に、新本庁舎を核とした中

心商店街の活性化など、周辺地域の整備をどのように考えているのか。

答 市長 活性化のため協力をしていく。また、市に対する要望には、しっかりと対応していきたい。

問 平成20年度一般会計決算の状況を伺いたい。

答 総務企画部長 歳入歳出の総額は、それぞれ2割減である。経常収支比率は3・1ポイント減の83・1割、実質公債費比率は、0・6ポイント減の17・8割、将来負担比率は22・5ポイント減の178・6割であり、各数値の改善が図られている。

問 財政健全化推進のため、今後の数値目標を伺いたい。

答 総務企画部長 実質公債費比率は、当面3カ年

の目標平均値を16割台としていきたい。

問 入学する中学校に自分が入部したい部活動がない場合がある。子どもたちの機会均等を確保するためにも、学校、保護者、スポーツ少年団の指導者などを含めた連絡協議会を設置して、対応を検討できないか。

答 教育長 難しい問題であるが、関係者が話し合う機会を設けていきたい。

問 市役所の組織体制は、部制の廃止、スリム化、専門職化が必要だと考えるがどうか。

答 市長 新本庁舎への移動に伴い、組織機構の見直しによる意思決定の迅速化、簡素で効率的な行政運営と組織のスリム化を図る観点から、部制は廃止する方向で考えている。

問 市民に課す既存の税ではなく、新たな税源の確保に努力をしたのか。

答 総務企画部長 検討を重ねてきたが、今のところ妙案はない。引き続き検討していく考えである。



バリアフリーや利便性の向上などの観点から4基のエレベーターが設置される塩山駅

一般質問
質
古屋久議員

防災行政無線 デジタル化導入の考えは

本庁舎の移転後、早急に整備を行いたい

問 防災行政無線の難聴地域解消に向けた取り組みを伺いたい。

答 総務企画部長 防災行政無線の放送塔は、塩山地域に71カ所、勝沼地域に42カ所、大和地域に17カ所、全部で130カ所が設



防災無線の果たす役割は大きい。災害時にはその機能を最大限に発揮するためデジタル化が望まれる

問 国道20号線沿いにある大和橋から徳波歩道橋間の歩道整備について、進行状況を伺いたい。

答 建設部長 歩道整備の検討状況を伺いたい。

置されている。塩山及び大和地域では、戸別受信機の貸与等をしてきた。故障があつた場合には、直ちに調査を行い、業者に修理を依頼している。

問 防災行政無線のデジタル化導入について、本市の検討状況を伺いたい。

答 総務企画部長 本市の防災行政無線は、老朽化のためデジタル化への移行が急務である。本庁舎の移転後には、早急に整備を行えるよう調査検討をしていきたい。

問 Jアラート（全国瞬時警報システム）の導入について見解を伺いたい。

答 市長 Jアラートは、緊急地震速報や弾道弾ミサイル攻撃など、時間的余裕のない事態に関する緊急情報を、衛星通信ネットワークを用いて瞬時に送信し、警報を放送するシステムである。今後本市でも、デジタル放送の移行に合わせて導入できるように、関連経費を含めて対応したいと考えている。

不動産所有権の空洞化を防げ

問 管理放棄が続いて所有権が不明になった山林、農地、家屋の荒廃が、市民生活の活性化に障害を与えている。市として所有権の変更登記等のチェックと指導や管理上の相談業務など、解決に向けた取り組みが必要ではないか。

答 総務企画部長 個人の所有地等の管理や相続登記、不動産の移転登記などは、関係課において相談を

受けることは可能である。また、毎月開催される行政相談、無料法律相談、不動産無料相談等も、広報紙などで日程を確認して利用してもらいたい。なお、不動産の管理や移転登記等の促進は、関係課と協議を行い、啓発や周知に努めていく。

問 休校中の分校施設の活用状況、また、管理の見直しについて伺いたい。

答 教育委員長 現在、休校中の学校は、神金第二小・中学校、神金第二小学校落合分校、松里小学校滑沢分校、勝沼小学校深沢分校、大和小学校天目分校である。平成19年度と20年度に各施設の調査を実施し、現状確認を行った結果、落合分校と滑沢分校は、建物の傷みが激しいため廃校を検討していく。深沢分校は文化財保管施設として、天目分校は地区集会所として利用されているため、用途変更を進めていく。また、神金第二小・中学校では、来年に「第1回小さな削る会IN一ノ瀬」と題した、大工さんの世界大会が開催予定である。今後も多目的な利用方法を検討していきたい。

一般質問

岡 武男議員

Q 次期市政に対する抱負は

A 総合計画の推進が使命である

問 市長は次期市長選挙への出馬を表明した。市政に対する抱負を伺いたい。

答 市長 第1次甲州市総合計画の着実な推進が、わたしの使命と確信している。本市のさらなる飛躍のため引き続き取り組んでいきたい。

問 第3回全国学力学習状況調査が実施されたが、本市の結果を伺いたい。また、調査結果の公表をどのように考えているのか。

答 教育長 参加した小学校6年生の正答率は、全国平均を下回り、中学校3年生は上回った。前回同様に文部科学省の実施要綱に沿って結果の公表はしない。

問 各学校を支援する子ども支援スタッフ設置事業の現状と今後の計画を伺いたい。

答 教育長 学習支援講師が9人、生活習慣が十分でない子どもを介助する特別支援員が4人いるが、今

回6人の増員を予定している。この事業は、来年度以降も進めていきたいと考えている。

問 学校支援ボランティア事業の活動状況と成果を伺いたい。

答 教育委員長 ボラン

ティア登録者は152人に増え、14校において登下校の安全指導、本の読み聞かせ、英語指導など27事業を行っている。今後子ども、家庭、学校が一体となり、地域の教育力の向上を図っていく。



耕作放棄地の減少に効果的な対策が急がれる

問 市として新型コロナウイルスエンザに対する感染予防対策を伺いたい。

答 福祉保健部長 チラシや広報紙等により、うがい・手洗いなどの対処方法をお知らせして感染予防に努めてきた。新型インフルエンザの症状が現れた場合は、早めの受診を呼びかけている。

耕作放棄地解消へ

現在の取り組みは

問 平成20年における市内の耕作放棄地は161畝である。既存の対策事業を含め、早期解消に向けてどのような取り組みを行っているのか。

答 観光産業部長 今年2月に耕作放棄地再生5カ年計画を策定し、再生利用交付金事業や農地流動化奨励補助金制度など各種事業を実施している。

問 有害鳥獣の駆除は、

猟友会の協力が大きい力となっている。駆除に対する奨励金などはあるのか。

答 観光産業部長 各猟友会支部に年間3万円及び会員一人あたり3000円を補助している。また、駆除活動の際には、活動費が補助される。

問 有害鳥獣防護柵の維持管理費は、現在各管理組合が負担している。市から補助金を出せないか。

答 観光産業部長 管理状況等を踏まえ、研究していきたい。

問 市内公立保育所の定員に対する入所者数と保育施設の状態を伺いたい。

答 福祉保健部長 公立保育所7カ所の定員に対する平均充足率は64%である。また、各園舎は昭和36年から平成2年の間に建築されたもので、老朽化が進んでいる状況である。

問 今後どのような保育所経営を計画するのか。

答 福祉保健部長 公立保育所運営検討委員会からは、民間活力の活用や統合を求める提言が出されている。この提言を参考にし、時代に即した経営方法を考えていく。

一般質問
都倉義男議員

Q 勝頼公の墓など 文化財保全に対する考え方は

A 適切な保護と有効的活用に努めていく

問 武田勝頼公の墓の修復事業など文化財保全に対する考えを伺いたい。

答 市長 先人たちが守ってきた文化財を良好に保ち、後世に引き継ぐため、適切な保護と有効的な活用に一層努めていく。

問 勝頼公の墓の復元には、東日本鉄道文化財団から助成金が出ている。事業費の内訳等を伺いたい。

答 教育長 今年度事業費は800万円を予定している。内訳は文化財団からの助成金が400万円、県から200万円、市から100万円であり、事業主体である景徳院が100万円を負担する。

問 景徳院甲将殿の文化財指定ができないか。

答 教育委員長 甲将殿は明治27年以降に建設された建物であり、現状では学術的な評価がされていない。しかし、景徳院は本市を代表する歴史資産であるため、引き続き調査検討をしていきたい。

問 大和町天目地区にある栖雲寺から、奇跡的に虚空蔵菩薩画像が発見された。この画像は、米国ニューヨーク市にあるメトロポリタン美術館の展示会に出展されるが、本市の指定文化財として、さらに世の中に公開してほしいと考えるが、今後の計画を伺いたい。

答 教育委員長 修復後に大和地域において一般公開を行い、来年8月にメトロポリタン美術館に貸し出す予定である。

問 市は水道料金を段階的に見直すとしている。計画内容を伺いたい。

答 水道課長 本年度に水道審議会を立ち上げ、水道事業の経営面と利用者の負担面を考慮する中で、適

正な改正案を検討する。

問 基本料金と超過料金の割合であるが、超過料金を低い比率で検討してほしいがどうか。

答 水道課長 超過料金の見直しも、全体的な料金体系の中でどのような割合にするかを試算しながら検討したい。

問 大和地域内にある産業廃棄物処理場の下流には、水源がある。すでに周辺の土壌汚染もあったが、水道水が鉛等に汚染された場合、市ではどのような対策を考えているのか。

答 水道課長 水道水の取水位置は、処理場と離れた高い位置にあるため、飲料水への影響はないものと考えている。また、定期的に水源と飲料水の水質検査を行っている。

問 耕作放棄地は、周囲に悪影響を及ぼしている。農業委員会等で協議や対応を行うって解決できないか。

答 観光産業部長 市では、耕作放棄地の再生や営農を支援しているが、個人所有の農地は自己の責任で適正な管理をすることが基本である。所有者が管理できない場合は、代行管理や伐採等の業務を請け負うシルバー人材センターなどを紹介している。

問 大和地域で要望している有害鳥獣防護柵の設置状況を伺いたい。

答 観光産業部長 今年度、宮本地区と古部地区に500戸を設置する。これにより大和地域からの要望箇所はすべて完成する。

問 市内における下水道と浄化槽の普及率と利用状況を伺いたい。

答 建設部長 平成20年度末で、市内全体の普及率は、49・37割、塩山及び勝沼地域が47・63割、大和地域が90・57割である。浄化槽の設置数は993基である。

問 将来的に大和地域の下水道を、峽東流域下水道に接続してほしいがどうか。

答 建設部長 法的には可能な方向である。関係機関との協議や技術的な検討を行っていききたい。



市内には武田勝頼公の墓をはじめ貴重な歴史資産が点在している。後世に伝えるため適切な保全が必要になる

一般質問

廣瀬元久議員

Q

太陽光発電基地の建設ができなにか

A

調査と研究をしていきたい

問 本市の地形であれば、公共用地も活用する中で太陽光発電などの基地をつくるのが可能だと考えるがどうか。

答 市長 関係機関と連携し、調査と研究をしていきたい。

問 地球温暖化防止対策について、市民に対する啓発活動を今後どのように進めていくのか。

答 市民生活部長 ライトタウンの実施、ごみゼロキャンペーンの展開などにより、家庭における電気消

灯など市民の理解を求めてきた。温室効果ガスの削減については、今後有識者や市民を中心とする組織化を図れるよう努力したい。

問 甲州市まちづくり基本計画の基本方針に基づく、都市計画法の用途指定が今後どのように変わっていくのか伺いたい。

答 建設部長 用途指定地域は、見直しから約13年が経過している。地域の状況は当時と比べ大きく変化していることから、人口減少や高齢化社会にも対応できるコンパクトなまちづくりを目指して、見直しを行っていききたい。

答 市長 現時点では敷地の用途を変える考えはないが、今後のまちづくりと合わせて敷地の活用を検討していきたい。

問 市税の減収が想定される中で、どのように財政健全化を進めていくのか。また、行政のスリム化など行政改革をどのように実現していくのか伺いたい。

答 総務企画部長 総合計画の着実な推進を図り、行財政改革への取り組みに努力していく。さらに行政改革大綱の見直しも視野に入れ、簡素で効率的な行財政システムの構築に向けて、財政運営の健全化に取り組んでいく。

を目標に財政運営をしていきたい。起債発行額は、各年度おおむね20億円を上限とすることで、ある程度の健全化は堅持することが可能であると試算している。

問 農業分野における基盤整備事業の見直しについて考えを伺いたい。

答 観光産業部長 農用地の利用効率の向上、生産性の向上、省力化を図ることが必要であるため、道路や水路の整備だけでなく、ほ場整備を積極的に取り組んでいきたい。

問 新本庁舎地下一階の店舗スペースは、出店を公募する予定であるが、どのような商業施設を計画しているのか。

答 総務企画部長 住民生活に欠かせない生活必需品等を販売する業種の入居を望んでいる。

問 道路標識等は分かりやすさが求められる。特に観光案内版の整備が重要であるが、市内の整備状況を伺いたい。

答 観光産業部長 観光サインシステムは現在の課題である。策定中の観光振興計画に盛り込んで、充実を図りたいと考えている。



塩山駅の市営駐車場は民間駐車場の開業もあり利用が減少しているが、現時点では営業を継続していく方針

塩山駅市営駐車場の用途の再検討を

問 塩山駅南口の市営駐車場の敷地を、より効果的に活用するため、用途の再検討をする時期と考えるがどうか。

問 実質公債費比率が何割になれば健全化と言えるのか。また、各年度を平年化した場合、許される起債発行額の限度はいくらになるのか。

答 総務企画部長 実質公債費比率は、当面16割台

一般質問
桐原正仁議員

Q
塩山 産科再開に向けた決意は
塩山 市民病院

A
一日も早く実現したい

問 塩山市民病院は、平成19年10月に産科が中止となり2年が経過する。本年6月に助産師による分娩を始めようとした際に、山梨大学からストップがかかったが経過を伺いたい。

答 福祉保健部長 市民病院の経営母体である山梨厚生会や、医師の派遣元である山梨大学医学部付属病院へ産科再開の働き掛けをしてきた。しかし、常勤医師が3人は必要であり、分娩再開を見合わせている。現在、産婦人科外来のほか、助産師による母乳相談及び指導を行っている。

問 医師が1人では対応が不十分という山梨大学の見解は、この地域の分娩を支えている開業医や助産師による分娩を否定するものであり、納得がいかない。産科再開に向けて市長の決意を伺いたい。

答 市長 産科再開を望む7万7000人の署名を



産科再開は市民の願い。安心して妊娠・出産ができる体制づくりが強力に求められている

いただいたおり、大きな課題である。全面的にバックアップを行い、一日も早い再開を実現したい。

問 市民活動団体の状況を把握とサポートをどのようにしていくのか。

答 市民生活部長 団体のPRや活動範囲の拡大、

団体同士の連携を目的に登録制度を開始した。今後は登録団体等に対し、講演会や研修会などを開催して、団体活動の機運を盛り上げていきたい。

問 市役所の組織体制は、他の課と連携を取ることが重要であるがどうか。

答 総務企画部長 部制廃止を含め、市民のための行政運営を図っていく。

問 指定管理者制度の課題は何か伺いたい。

答 総務企画部長 制度導入後の状況が好ましくないので、強い指導が必要と考えている。

問 中学校は、ある程度大きな規模で運営していくことが望ましいと考えるが見解を伺いたい。

答 教育委員長 少人数の運営は、教師の目が行き届くが、十分な集団活動やクラス替え、希望する部活動ができないことがデメリットである。少子化の時代に適正規模の学校運営は難しいが、大きな課題として考えていく。

問 スポーツ少年団で活動していたが、中学校で同じ部活動がないことが多くあると聞く。この現状について考えを伺いたい。

答 教育長 地域の中学

校へ行くことが原則であるが、部活動を理由に他の学校を希望する場合は、通学の安全や家庭の理由を考慮の中で、児童の希望に沿うように対応している。

問 しっかりとした対応が望まれるが、意気込みを聞きたい。

答 教育長 顧問と必要な部員数の確保があれば設置は可能であるが、すべての希望をかなえることは難しい状況である。

問 他校と合同の部活動は可能なのか。

答 教育長 それが教育的に意義あることなのか追求する必要があるため、かなり難しいと考える。

**塩山中学校に
 武道場の整備を**

問 塩山中学校への武道場整備は長年の懸案である。現在の考えを伺いたい。

答 教育長 整備に向けて検討していきたい。

問 小中学校における個人情報保護への対応は。

答 教育長 校長会で指導を行いながら教職員の危機管理意識を高め、一層の徹底を図っていく。

一般質問

野尻陽子議員

Q 射撃場建設地ボーリング調査の結果は

A 風化した花崗岩が含まれている

問 県立射撃場は、上小田原地区内に建設が予定されている。建設地において県が実施したボーリング調査の結果を伺いたい

答 副市長 調査は2カ所で行い、深さ20メートルと30メートルをボーリングした。表面が

粘土やシルトを含むローム層で覆われた風化花崗岩及び花崗岩で構成されており、マサ土と呼ばれる風化が著しい花崗岩が含まれているとの結果が出た。

問 県の調査結果をどのように考えているのか。

答 副市長 調査の結果、さまざまな大きさの土や粒子、土質が混在しているため、盛土の土質としては問題ないと承知している。

問 今年7月に山口県などで多くの犠牲者が出た集中豪雨の災害について、当局の考えを伺いたい。

答 副市長 同じ災害が本市においても、いつ発生するか分からない。災害情報の伝達や迅速な避難ができるよう、警戒避難体制の整備を行い、住民・地域・行政が日常から連携した訓練を重ねることが大切であると考えている。

問 明治40年の大洪水時に、射撃場計画地の山では山津波が発生し、ふもとの小松尾地区を直撃している。その場所に射撃場を建設することを、どのように考えているのか。

答 副市長 明治の大洪水は、山林の荒廃が大きな原因である。県立射撃場へ

の進入路が整備されることにより、荒廃が進む周辺の山林は間伐や植林が容易になることから、土砂流出の危険性は小さくなると考えている。

射撃場がもたらす

住民福祉とは何か

問 地方自治法の総則第1条2項には、地方公共団体の役割は「住民の福祉の増進を図ることを基本として」とある。この射撃場問題の中で、本市が市民に対して果たしている福祉的役割とは何か。

答 副市長 射撃場への進入路が整備されることにより、森林の保全と活用が進んでいく。また、活用による地域の活性化や雇用の増大、鳥獣害の防止など多くの効果を見込んでいる。こうした事業の推進は、住民福祉の増進に役立つと考えている。

問 甲州市は、建設計画地のふもとに住む地域住民に対して、県とは違った意味の安全を保障する義務があるのではないかと。

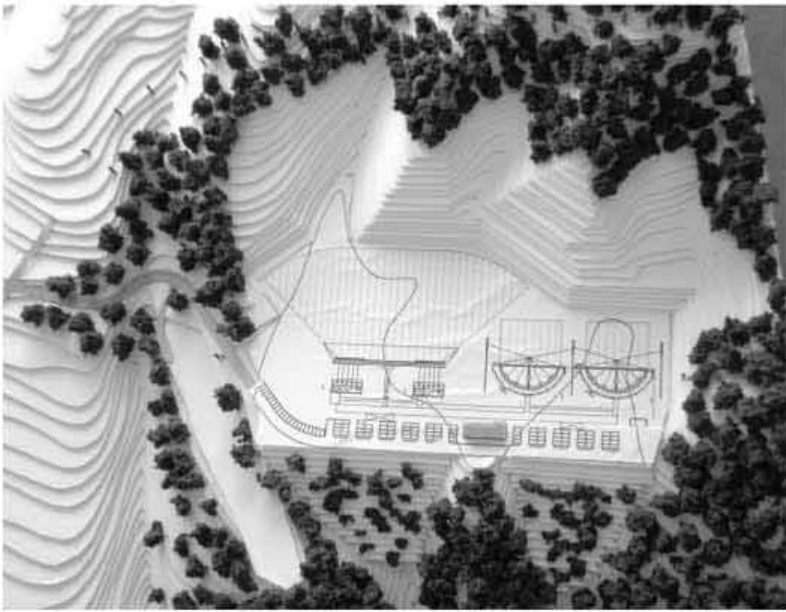
答 副市長 地元の要望により、射撃場の安全性を県が責任を負うことを明記した覚書を取り交わす。建設後は、地元・県・市による定期協議の場を設け、地元の見解や要望を十分に反映した運営を行っていく。よって安全性は十分に確保できると考えている。

問 なぜ市は切土や盛土の必要がなく、危険度の低い平坦部分への建設を県に交渉しないのか。

答 副市長 計画地は沢の流域面積が狭く、大きな水流がないことや、着弾範囲を最小限にできる。また、切土や盛土の有効活用が可能なことを含め、安全性を考慮して選定された。

問 この40年間で射撃人口は大きく減少しているが原因は何か。

答 副市長 高齢化、趣味の多様化による若年層の減少、銃刀法の規制強化により、銃を所持することができない人の拡大などが主な原因と言われている。



山梨県は県立射撃場の安全性に責任を負うことを明記した覚書を地元の要望により取り交わす（写真は射撃場建設地周辺の模型）

一般質問
質
廣瀬 一議員

Q

西バイパスと農道松里線の接続を

A

いくつかの方法を検討していく

問 市道上井尻30号線（通称・西バイパス）と農道松里幹線の接続を実現してほしいがどうか。

答 建設部長 両路線は図上による直線距離が約35㍉であるが、実際は県道塩山・勝沼線と市道千野44号線を通ると約650㍉の距離がある。県道と市道千野44号線の三叉路は鋭角であり、市道の幅員も5㍉程度

であるため、大型車のすれ違いは厳しい状況である。両路線の接続は現道の拡幅か、塩の山をう回する方法が考えられるが、今後検討していきたい。

問 県道塩山・勝沼線の歩道整備が必要と考えるがどうか。

答 建設部長 道路状況を見ると、歩道の未整備箇所には家屋やブロック塀な

どの構造物があり、整備が困難な所も残っているが、県に対して積極的に整備要望を行なっていく。

問 本市の結婚相談所の運営状況と今後の活動計画を伺いたい。

答 市民生活部長 相談員は塩山地域に16人、勝沼地域に4人、大和地域は1人の合計21人で市内全域において活動している。毎月第2・第4の日曜日に結婚相談を行っている。昨年度の相談件数は、123件であった。また、相談員全員による情報交換会を毎月第2金曜日に開催している。登録者は平成21年度8月現在、男性44人、女性15人の合計59人であり、これまでに4組のカップルが誕生している。今後も一組でも多くのカップルが誕生するよ

う取り組んでいく。

問 平成20年度の本市における鳥獣の捕獲数と被害金額を伺いたい。

答 観光産業部長 獣類はイノシシが28頭、ニホンジカが115頭、ニホンザルが8頭、ツキノワグマが3頭であり、総捕獲頭数は154頭である。被害総額は410万円となった。鳥類はカラスが144羽、ムクドリが165羽、スズメが19羽、オナガが3羽であり、総捕獲頭数は331羽で総額280万円の被害となった。

問 有害獣に対する対応策を伺いたい。

答 観光産業部長 県森林組合に実のなる広葉樹の植栽を要望していく。また、山裾に食べ物の残さ物を置かないよう周知していく。防護柵の設置は、広域的な設置が最大の効果を生み出すため、地域で設置後の管理体制を作っていたら、

地域総意の要望により実施していく。緊急を要する有害鳥獣の駆除は、猟友会の協力を得て対応していく。

問 塩山ふれあいの森総合公園東側から、玉宮地区に向かう防護柵は、市道の横断箇所から有害獣が侵入する心配がある。対策は考えているのか。

答 観光産業部長 市道の管理上、門扉が設置できないため、特殊音波性鳥獣撃退装置を設置した。

問 9月2日付けの新聞に、「甲州市は防災訓練をしなかった」との記事が掲載されたが真偽を伺いたい。

答 総務企画部長 防災の日に市役所内では、正副消防団長が出席して本庁と各総合局において地震災害警戒本部及び、地震災害対策本部の運営訓練を実施した。さらに地区本部設置運営訓練及び無線通信訓練も行った。市が主催する屋外での防災訓練は、衆議院議員選挙や秋のイベントなどにより、日程調整ができなかったことが今回の新聞報道につながったと思われる。今後、誤解を招くことがないように、新聞社に申し入れをした。



県道塩山・勝沼線は交通量が多く、歩行者の安全確保のため全線において歩道整備が要望されている

一般質問

廣瀬重治議員

Q

地震マップの作成は進んでいるのか

A

早い時点で作成していきたい

問 本市の地震マップ作成について、進行状況を伺いたい。

答 総務企画部長 地震に備える防災の意味からも、地震マップは大変重要なものである。早い時点で作成していきたい。

問 集中豪雨による雨水の管理状況を伺いたい。

答 建設部長 急激な豪雨時には、小規模なはんら



市民の参画による開かれた市政推進のため、審議会等の会議の公開に関する基準が定められた

んによる浸水や、水路護岸の崩壊が発生している。市では、水路側溝の断面確保や一級河川へのバイパス的な排水路を計画して、施設整備を順次進めている。

問 各組長を通じて災害時の要援護者リストを作成するため、申請書が配布されたが、民生委員・児童委員はどのように関わっているのか伺いたい。

答 総務企画部長 リストの作成に当たり、民生委員・児童委員には組長への協力をお願いしたが、双方に対する説明が不足していた。お詫びを申し上げる。有事の際に、障害者や高齢者に対して迅速な支援や救護をする意味では、大変重要な事業であるため、地域の皆さんのご協力をお願いしたい。

問 民生委員には要援護者の情報を提供するののか。

答 総務企画部長 民生委員には、きちんと把握をしていただく考えである。把握をしていないと実際の活動ができない。要援護者が的確に守られる体制をつくるのが大事であると考えている。

問 市民や議会に対する、各種審議会や協議会の開催に関する情報提供について、6月定例議会以降の対応を伺いたい。

答 総務企画部長 開か

れた市政の推進などを目的に、公開に関する基準を制定して、本年9月以後に開催される会議から適用していく。議会への情報提供もしっかりと行なっていく。

公文書の情報公開

コピーの交付基準は

問 情報公開が請求された当該文書について、コピーの交付を受ける基準を伺いたい。

答 総務企画部長 本市の情報公開条例は開示文書のコピーによる交付を認めている。しかし、文書によっては、それだけを見た人に誤解を与えてしまう場合があることから、市の事務や事業の適正な執行に支障を来たすか否かを判断して対応している。

問 この件は具体的な案件がないと判断が難しいが、コピーの交付が不可であるなら、開示請求者に理解さ

れるよう書面によって理由を提示すべきではないか。

答 総務企画部長 ご指摘の主旨は理解をしている。今後はそのように対応していきたい。

問 選挙管理の部分において、開票作業の効率化をどのように図っていくのか伺いたい。

答 総務企画部長 能率を上げるため、座っていた事務を立って行ったり、票の流れに沿って職員を移動させ、票が滞留しないよう流れを良くしている。また、読み取り機などを導入して迅速化を図っており、成果を上げている。

問 今年8月末の衆議院議員選挙において、本市では入場券が誤って送付されてしまった。原因と対策を伺いたい。

答 総務企画部長 入場券の封入作業に誤りがあり、違う世帯へ送付してしまっただけが原因である。当事者に対しては、結果的に投票する機会を失わせてしまっている。深くお詫びをする以外にない。当たり前のことであるが、今後は的確な対応ができるよう、徹底を図っていく考えである。

一般質問
矢野義典議員

Q 政権交代は市政に影響があるか

A 影響を的確に把握して対応する

問 民主党へ政権が交代するが、市政に影響はあるのか。この中で市民福祉増進に向け、どのような舵取りを行っていくのか。また、本市に対する4億円以上の地域活性化経済危機対策臨時交付金は、当議会の議決を経れば影響はないと考えるがどうか。

答 総務企画部長 現時点では詳細が決定していない。今後、国の来年度予算編成の動向を注視しながら、本市への具体的な影響を的確に把握して対応していく。臨時交付金は凍結対象にならないと理解している。

問 甲州市の避難支援について本市の将来像を考えた場合、峡東3市の合併が自然であると考えている。

答 市長 道州制を見据えて本市の将来像を考えた場合、峡東3市の合併が自然であると考えている。



薬物乱用の撲滅を目指して効果的な啓発活動が進められている

ランには、要援護者一人ひとりの具体的な支援方法まで定めた個別プランがある。計画内容と策定の完了時期を伺いたい。

答 総務企画部長 災害時要援護者携帯カードを作成する。カードには、氏名、住所、支援を受ける理由、緊急連絡先、疾患名、投薬名などを記入する。災害時に要援護者の個別支援計画として活用する。今年度内に完成させる予定だ。

問 民主党は子ども手当の実施を公約した。具体的①夫婦と赤ちゃんの家庭、②夫婦と70歳以上の高齢者がいる家庭で、課税される所得金額が250万円と仮定して、配偶者控除と扶養控除が廃止された場合、所得税と住民税への影響を伺いたい。

答 総務企画部長 所得税と住民税の合算で、①の家庭は14万2000円の増額、②の家庭は17万4000円の増額となる。

子ども手当に必要な予算は

問 子ども手当の対象者数と年間の必要予算、一般会計における割合を伺いたい。また、児童手当の対象となる3歳未満の乳幼児と小学校6年生までの児童数と支給総額を伺いたい。

答 福祉保健部長 子ども手当の対象者数は4708人、予算額は22年度が半額として7億3444万8000円、23年度は満額で14億6889万6000円

となる。一般会計における割合は、本年度ベースで平成22年度が4・62割、平成23年度は9・25割となる。現在支給されている児童手当は、3歳未満が613人、小学校6年生までが2483人で、総額8153万5000円である。

問 本庁舎移転改修整備事業の入札は、一般競争入札事後審査型で行われたが、内容を伺いたい。

答 総務企画部長 事後審査型入札は、入札前に入札参加資格の確認申請手続きを省略する。入札公告等に定める入札資格要件を備えていれば、入札に参加が可能となる。入札後に有効となる最低価格入札業者から順に資格審査を行ない、適格者に落札決定するものである。

問 薬物乱用防止の取り組みとして、キャラバンカ1の活用や講演会の開催など啓発活動を展開したらどうか。

答 教育長 厚生労働省の薬物乱用防止キャラバンカ1の活用は、前向きに検討したい。また、青少年に対する意識啓発に取り組んでいく。

総務

過疎対策事業債は
来年に期限が切れる

総務常任委員会は、9月18日に第一会議室で開催し、付託された5案件を審議しました。内容を要約してお伝えします。

■平成21年度甲州市一般会計補正予算(第4号)歳入

問 緊急雇用創設事業予算の内訳を伺いたい。
答 財政課長 財産管理



市内の団体などの移動や送迎を行う市のバスは、安全性が最重要であるため老朽化に伴い買い替えが決定した

事業費に622万7000円、私有林整備事業費に467万3000円、児童福祉総務諸経費に2059万2000円、観光一般事業費に554万6000円、下水道事業費に108万7000円、教育委員会事務局運営費に333万9000円、災害対策事業費に65万1000円である。

問 継続性がある事業はあるのか。
答 財政課長 今回の10

教育民生

旧市町村名等の看板等
約500カ所を修正

教育民生常任委員会は、9月16日に第一会議室で開催しました。審議の内容を要約してお伝えします。

■甲州市老人医療費助成金支給条例の一部を改正する条例制定について

問 高額介護合算療養費の内容を伺いたい。

事業の中で、私有林整備事業は、今後も活用して実施しなければならぬ。

問 過疎対策事業債は何年残っているのか。
答 財政課長 時限立法で、来年に期限が切れる。

歳出

問 塩山駅バリアフリー化整備補助事業における本市の負担率を伺いたい。
答 財政課長 3分の1に当たる6000万円を補助する。2カ所にエレベ

ーターが設置される。
問 今回のバリアフリー化整備補助事業を進めるために、庁内でどのような検討をしてきたのか。
答 政策秘書課長 建設課、都市整備課、J&Rと協議してきた。基本設計は建設課が担当する。今後は住民や関係機関と協議しながら、駅前広場の総合的なバリアフリー化を検討に加えていく。

問 各団体や児童生徒等を送迎する市バスの1台を買い替えるが、2台が必要なのか。
答 管財課長 年間350回の利用があり、現在2

問 健康増進課長 1年間の医療費と介護保険の自己負担額の合計額が、限度額を超えた分を払い戻す制度である。
■甲州市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について

問 出産育児一時金は、

4万円が加算され42万円となる。その内の3万円は産科医療補償制度の保険料であるため、実際に支給される出産育児一時金は38万円ということなのか。
答 健康増進課長 現行は35万円であるが、産科医療補償制度の保険料3万円

と今回の増額分4万円を加算すると42万円になる。
■平成21年度甲州市一般会計補正予算(第4号)歳入

意見 土砂災害防止法が基になる神金地区の調査は、現在結果待ちである。本請願は県の調査結果が出てから審査すべきで、継続審査としたらどうか。

意見 県の審査結果が出次第、委員会を開催する体制を取るべきである。
※審議の結果、本請願は全会一致で「継続審査すべきもの」としました。

問 無料法律相談経費を増額して、今まで1回6人の相談を2人増やすが、利用状況を伺いたい。
答 市民生活課長 事前予約はすぐに定員になってしまう。市民からの要望に応え、相談枠を増やしたい。

問 市内にある看板の書き換えについて、詳しい説

と今回の増額分4万円を加算すると42万円になる。
■平成21年度甲州市一般会計補正予算(第4号)歳入

問 無料法律相談経費を増額して、今まで1回6人の相談を2人増やすが、利用状況を伺いたい。
答 市民生活課長 事前予約はすぐに定員になってしまう。市民からの要望に応え、相談枠を増やしたい。

問 市内にある看板の書き換えについて、詳しい説

と今回の増額分4万円を加算すると42万円になる。
■平成21年度甲州市一般会計補正予算(第4号)歳入

問 無料法律相談経費を増額して、今まで1回6人の相談を2人増やすが、利用状況を伺いたい。
答 市民生活課長 事前予約はすぐに定員になってしまう。市民からの要望に応え、相談枠を増やしたい。



旧市町村名が表示してある看板類の修正が約500カ所で行われる



市が購入した雇用促進住宅は、来年1月から定住促進住宅として運営が始まる

明を伺いたい。

答 市民生活課長 主に

リサイクルステーションや
モニュメントに書かれた旧
市町村名を修正する。約5
00カ所を予定している。

問 児童公園の遊具は、
老朽化等の理由により撤去
される数はいくつつか。

答 子育て対策課長 危
険と判断した62カ所の遊具
を撤去する。

問 環境センターの煙突
が解体撤去されるが、工事
はいつ終了するのか。

答 環境課長 来年2月
までに終了予定である。
問 発達障害に関わるサ

ポートが必要な児童生徒の
人数と支援スタッフの状況
を伺いたい。

答 教育総務課長 18校
25クラスで54人が支援を受
けている。ここで学習支援
スタッフを5人増員して14
人に、特別支援員は1人増
員して5人に、総勢19人に

したい。
問 教育振興費で購入す
る理科備品の内容は。

答 教育総務課長 小学
校は1校当たり70万円、
電子天秤など9品目を、中
学校は1校当たり150万
円で、遺伝子の模型など16
品目を購入予定である。

建設経済

市営定住促進住宅は 植栽などの環境整備を

建設経済常任委員会は、
9月17日に第一会議室で開
催しました。審議の内容を
要約してお伝えします。

■甲州市営定住促進住宅
設置及び管理条例制定につ
いて

問 現在、雇用促進住宅
の空室状況を伺いたい。

答 建設課長 全部で約
240室あり、約120室
が空室である。

問 老朽化を見越した中
で、将来的な検討や計画が
今の段階であるのか。

答 建設課長 家賃収入
の全部を歳出に充てるので
はなく、基金の積み立ても
考えた。建築の専門家と協
議して、修繕の時期を計画
的に決めていきたい。

問 現在の入居率は半分
程度である。長期間の定住
を図るためには、植栽や花
壇を整えるなど、潤いのあ
る雰囲気づくりが必要では
ないか。

答 建設課長 樹木や子
どもが利用する遊具などの
増設整備について、自治会
と協議していきたい。

■平成21年度一般会計補
正予算(第4号)

問 今年度、有害鳥獣の
駆除件数は、どの程度を予
測しているのか。

答 農林商工課長 7月
現在25件であった。最終的
には60件から70件を予測し
ている。

問 指定管理施設である
大菩薩の湯は、以前より利
用者からの評判が良くない
が、改善されているか。

答 観光課長 施設への
立ち入り調査や必要に応じ
て経営陣に対する指導をし
ている。若干、十分でない
点もあるため引き続き指導
をしていく。

問 各都市公園にある9
基の遊具がリニューアルさ
れる。他に必要な遊具はな
いのか。

議会改革

一般質問の通告締め切りは 市政の概要説明を聞いてから

議会改革調査特別委員会は、6月定例会以降2回開催し、より能率的な一般質問の実現に向けた取り組みなど、議会運営について協議を行いました。内容を要

約してお伝えします。

▼6月29日開催

■一般質問を行う順番について

意見 現状のクジによる順番の決定は、公平な方法

であると理解している。

意見 質問を最初に行いたい人と後に行いたい人で分けて、順番のクジを引くことがよいと考える。

意見 以前は届出順で質問をしていた。

意見 質問の通告を締め切るのは、市長の市政の概要説明を聞いた後がよいのではないか。

※協議の結果、質問の順番は従来どおり、クジにより決定することになりました。また、9月定例議会から、市長の市政の概要説明を聞いた翌日の午後5時に通告をしめ切り、その翌日に議会運営委員会を開催する方向で調整することを決定しました。

■市当局の答弁について
意見 市民から当局の答弁が長いという声を聞いています。答弁後の着席を待た

ずに進行すれば、相当の時間が短縮できると考える。

意見 前段の前置きなど、必要性が低い部分の答弁は簡略化を考えてほしい。

意見 議員は1本のマイクを2人以上で使用し、余ったマイクを当局席に設置すれば、答弁者の登壇時間を短縮できると考える。

※協議の結果、議員席のマイクを減らし、当局席に移動設置して時間の短縮を図る方向で調整することを決定しました。

政務調査費の
1万円増額を要望

▼7月24日開催
■一般質問内容の通告について
説明 市当局から一般質問の内容について、詳細な通告を求める要望がある。

意見 要望を素直に受け止めればよいと考える。

意見 質問内容の全体を通告することも良いし、要

点の通告でもよいと思う。

意見 分かりやすい質問と答弁は、お互いの努力が必要である。

■市当局の答弁について

意見 市長の答弁は、すべて登壇したらどうか。

意見 部課長は1人の議員に対して、1回目は登壇し、2回目以降は自席で答弁することが効率的ではないか。

※協議の結果、2つの意見の方向で調整することを決定しました。

■政務調査費について
意見 政務調査費の増額を凍結している。来年度から1万円の増額を望む。

意見 凍結の解除は、次の議会に任せたいと思う。

※協議の結果、来年度から1万円の増額を市当局へ要望することを、本委員会として決定しました。



議会改革調査特別委員会では経費の節減や効率的な議会運営を図るため、さまざまな取り組みを行ってきた。その結果、次期からの議員定数は2人減の18人となる

committee

report

委員会レポート



緊張感のある質疑に期待

高野英一さん（勝沼町勝沼）

政権が交代し、「地方分権」とか「地方主権」などと言われ、「地方の時代」になろうとしています。わたしも時々市議会のテレビを見ますが「緊張感」とか「戦い場」という感じがしません。各議員は「志」があつて、それを実現するために選挙に出馬し、見事に当選され志を実現する足掛かりを得て、その戦いの場にいるのに「緊張感」がテレビからは伝わってきません。質問内容も答弁もあらかじめ判っていて行う質疑は「議会」ではないと思います。それは県議会のミニチュアを見ているようです。筋書のない甲子園の決勝戦を見ようような、緊張感のある市議会を期待します。



安心して暮らせるまちを

五十嵐直子さん（塩山熊野）

今、市会議員の皆さんに求めることは、地域の代表という立場だけでなく、甲州市全域の代表であるという誇りを持って仕事をしてほしいということです。子育てや医療、年金や介護などの充実により、だれもが安心して暮らせる甲州市をつくっていただきたいと願っています。また、高齢者や障害者などに目を向けた、思いやりのある政治と産科（出産のできる）病院の確保にも期待をしています。

議員の皆さんは、市民とかけ離れた存在ではなく、市民と語り共に行動し、市民目線による仕事を期待しています。そして豊かな自然と歴史、文化に育まれた甲州市の発展のためにご尽力をお願いします。



地方分権に対応できる議員に

中村保一さん（塩山上於曾）

市が誕生して4年が経過し、11月には2回目の議員選挙が定数18人で行われますが、今回は再選を目指して立候補される方が多いと聞いています。先般の衆議院選挙では、各政党が地方分権を推進する旨のマニフェストを掲げています。近い将来地方分権が進んでいくと、地方行政は独自の判断で行政を進めて行く部分が多くなると同時に、その判断の責任も当然負うこととなります。そのような状況を考えた時、行政は無論の事、議員の考え方も相当変えていかなければ、対応できない時代になることは必然であります。議員の一人ひとりが行政を公正にチェックし、種々の提案をしていく力を持ち得るかどうかが、地方行政を進める上で重要な鍵になると思います。この時代に対応できる議員が選ばれる事を切に望むところです。



平等で公平な審議を望む

深澤美奈子さん（大和町初鹿野）

今年で4年目を迎えた甲州市。議員の皆様には、合併に伴いさまざまな面でご尽力を頂きましたことに感謝を申し上げます。

ところで、11月には新しい市議会議員選挙があります。大和地域の人間としては、今までお二人の方にいるところご尽力を頂きました。しかし、今回この地域から誰も選出されなかったとしたら、果して地域の声が議会に届くのだろうか、とても不安を感じます。ぜひ、そんな不安を誰一人抱くことがないよう、新しい議員さんには、市民一人ひとりから選ばれた議員であることを忘れずに、平等かつ公平な立場の中で審議されることを望むと同時に、新たな甲州市の発展に再度ご尽力くださることを願います。

ゆい “結まーる”の気持ちを忘れずに 沖縄県読谷村



久保田彩乃さん（勝沼町勝沼）

東南アジアや中国、戦後はアメリカ力からも影響を受け、それらが混ざり合い、独特の文化へと発展していった沖縄県。その中部に位置し、美しい自然と豊かな伝統文化に育まれた読谷村がわたしの故郷です。花織と呼ばれる織物や焼き物などの伝統工芸品、また村内各地に残る民俗芸能も盛んな地域です。そのひとつに旧暦七月十五日のお盆に、ご先祖様をお送りする儀式のエイサーがあります。小さな子どもから、おじい・おばあまで皆が胸躍る行事です。わたしも山梨に来て3年になりますが、今でもエイサーの音楽を聴くと体が勝手にリズムをとってしまいます。各集落によって曲のテンポや踊り方も異なりますが、三線・太鼓・手踊りが一体となった演舞は勇壮であり、この伝統をいつまでも継承して欲しいと願っています。沖縄には「結まーる」（助け合い・思いやり）という言葉があります。故郷から遠く離れた山梨（勝沼）でも、その気持ちを忘れず大切にしたいです。

有料広告

常に最先端の技術で お客様のニーズに応えます。

深層土壌汚染関連最新鋭掘削機
パイロ・ロータリードリル SP-50[®]

補助パワーユニットを装備し、よりパワフルな作業を可能にしました。

株式会社 東亜利根ボーリング

塩山工場 〒404-0047 甲州市塩山三日市場1900-1
TEL 0553-20-2600 / FAX 0553-20-2660

水でプラス+カラダにプラス

甲州の天然水に 水素を入れこんだ水素水

Win Win! 水素水

お問い合わせは 株式会社 アスリートジャパン

塩山工場：甲州市塩山三日市場1900-1
お客様相談室：0120-512-851
<http://www.winwinwater.com/>

甲州のふるさと!! No.13 「コロ柿」 作・三森 清



傍聴してみませんか？

次回の定例会は12月上旬の開会を予定しています。市議会はどなたでも傍聴できますので、ぜひお出かけください。

■傍聴席入口で受付簿に氏名、住所を記入し入場していただきます。
■日程などについては、定例会前の議会運営委員会で決定しますので、決まりたい市議会ホームページなどでもご案内します。なお、不明な点については、議会事務局までお問い合わせください。 ■(32) 2111 内線302

こちら編集室

■秋の気配に、山々にも夏とは違った甲州市の魅力が映し出されてきました。皆様にはいかがお過ごしでしょうか。■このシーズンは各地域での運動会が順次開催され、およつちよい祭り、市制祭など各種のイベントも盛りだくさんの季節です。各種行事の開催にあたり、実行委員、協力員、保護者の方がたには心より感謝申し上げます。皆様のがんばりのお陰で、甲州市は成り立ち、良くなっているのだと思います。■11月には市長と市議会議員の選挙が行われます。一週間お

- 議会広報編集委員会
- 市議会議長 平塚 義
 - 編集委員長 中村 勝彦
 - 副委員長 廣瀬 重治
 - 委員 岡野 武男
 - 委員 古屋 匡三
 - 委員 矢野 義典
 - 委員 武藤 雅美